

授業概要

文化・社会的要因が人のこころの形成に与える影響を体系的に把握する。文化による人の行動の差異や普遍性を理解するとともに、異文化接触・体験や多文化環境において生じる心理的問題(現象)について学ぶ。また、文化的背景の異なる人々がお互いに平和に生活するための糸口について考える。

授業計画

第1回	ガイダンス(授業概要、講義の進め方、評価方法、注意事項など)
第2回	異文化間心理学とは
第3回	文化と心理学 ー文化の定義
第4回	文化と心理学 ー方法の問題
第5回	異文化間心理学の基礎 ー多文化社会とさまざまな人々
第6回	異文化間心理学の理論 ー比較文化的視点
第7回	異文化間心理学の理論 ー異文化接触・文化間移動 1
第8回	異文化間心理学の理論 ー異文化接触・文化間移動 2
第9回	異文化間心理学の理論 ー文化的アイデンティティ
第10回	事例：文化間比較 ー日本人と欧米人、日本人とアジア人
第11回	事例：留学生の異文化適応
第12回	事例：国際結婚者の異文化適応と文化変容
第13回	事例：日系国際児の文化的アイデンティティ
第14回	異文化間カウンセリングと異文化間トレーニング
第15回	総括

※ 上記の内容および順序は多少変更になることもあります。

履修上の注意

- ・「心理学概論Ⅰ」および「心理学概論Ⅱ」を履修していることが望ましい。
- ・受講希望者が多い場合は、人数制限をすることがある。その際、「心理学コース」の学生を優先する。

評価方法

授業態度、授業中の提出物および試験(詳細については、第1回のガイダンスで説明する)。

テキスト

第1回のガイダンスで紹介する。